

天川村教育委員会障害者活躍推進計画

機関名	天川村教育委員会事務局
任命権者	天川村教育長
計画期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）
天川村役場における障害者雇用に関する課題	<p>天川村教育委員会事務局の職員はすべて村長部局からの出向で、職員総数5人、会計年度任用職員7人の小規模な機関であり、障害者枠を設けた採用に至っていない。</p> <p>今後において募集・採用に努めるとともに、定着に向け、障害のある職員の活躍推進のため、更なる体制整備や各種の取組が必要である。</p>
目標	
① 採用に関する目標	<p>法定雇用率の維持</p> <p>（参考）令和元年6月1日時点の実雇用率：0.00%</p>
② 定着に関する目標	<p>不本意な離職率を極力生じさせない</p> <p>（評価方法）毎年度末に、人事記録を元に把握</p>
取組内容	
1. 障害者の活躍を推進する体制整備	<p>【組織面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障害者雇用推進者として、教育次長を選任する。 ○障害者である職員の相談窓口は、教育次長が担当する。 <p>【人材面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障害者職業生活相談員の選任義務が生じた場合は、教育委員会事務局職員が奈良労働局等の開催する公務部門向け障害者職業生活相談員資格認定講習を受講する。
2. 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出	<ul style="list-style-type: none"> ○身体障害等により従来の業務遂行が困難となった障害者から相談があった場合には、労働局に相談しつつ、障害の程度に応じ、負担なく遂行できる職務の選定及び創出について検討する。
3. 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	<p>【職務環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障害を持つ職員の要望を踏まえ、就労支援機器の導入を検討する。 ○所属長による人事考課の面談等を通じて、障害者である職員に対しては、必要な配慮の有無を把握することとし、その結果を踏まえて検討を行い、継続的に必要な措置を講じる。 <p>【募集・採用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○募集・採用に当たっては、以下の取扱いを行わない。 <ul style="list-style-type: none"> ・特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・自力で通勤できることといった条件を設定する。 ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。 ・「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。 ・特定の就労支援機関からのみ受入れを実施する。
4. その他	<p>○国等による障害者就労施設等から物品等の調達等の推進等に関する法律に基づく、障害者就労施設等への発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進する。</p>